

庁舎建設等に伴う財政シミュレーション（平成30年6月20日作成 住民企画課財政グループ）

【歳入】

（単位：千円、％）

区分	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	
自主財源	町税	553,623	548,087	542,606	537,180	531,808	526,490	521,225	516,013	510,853	505,744
	使用料・手数料	126,458	126,205	125,953	125,701	125,449	125,198	124,948	124,698	124,449	124,200
	その他の収入	898,540	899,800	880,953	871,870	871,899	971,695	1,271,954	896,358	988,389	896,161
	小計	1,578,621	1,574,092	1,549,512	1,534,751	1,529,156	1,623,383	1,918,127	1,537,069	1,623,690	1,526,105
依存財源	地方交付税	2,460,000	2,453,200	2,407,336	2,362,389	2,318,341	2,418,375	2,421,872	2,388,215	2,347,587	2,307,771
	国庫支出金	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612	371,612
	道支出金	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814	310,814
	譲与税・交付金	182,153	182,153	194,153	194,153	194,153	194,153	194,153	194,153	194,153	194,153
	町債	621,800	2,546,800	1,823,900	430,000	730,000	330,000	380,000	330,000	330,000	330,000
小計	3,946,379	5,864,579	5,107,815	3,668,968	3,924,920	3,624,954	3,678,451	3,594,794	3,554,166	3,514,350	
歳入合計	5,525,000	7,438,671	6,657,327	5,203,719	5,454,077	5,248,337	5,596,578	5,131,863	5,177,856	5,040,455	

【歳出】

区分	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	
経常的経費	人件費	899,988	890,798	869,008	875,567	873,484	852,495	846,759	843,094	820,447	829,901
	扶助費	353,378	339,662	339,000	335,000	331,000	327,500	324,000	320,500	317,300	314,000
	公債費	538,985	560,534	590,287	593,263	605,328	773,535	772,842	803,164	908,404	797,649
	物件費	1,037,977	1,018,172	998,827	979,850	965,152	952,605	943,080	935,000	925,600	916,800
	維持補修費	57,675	57,600	57,500	57,400	57,300	57,300	57,300	57,000	57,000	57,000
	補助費等	1,144,505	1,100,000	1,063,700	1,027,534	996,708	969,797	947,492	928,000	914,000	900,000
	小計	4,032,508	3,966,766	3,918,322	3,868,614	3,828,972	3,933,232	3,891,473	3,886,758	3,942,751	3,815,350
経費その他	積立金	202,113	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	300,000	300,000	300,000	300,000
	投資・出資・貸付金	28,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	繰出金	505,164	500,000	490,000	480,000	470,000	460,000	450,000	440,000	430,000	420,000
小計	735,277	853,000	843,000	833,000	823,000	813,000	753,000	743,000	733,000	723,000	
経費的	普通建設事業費	755,110	2,616,800	1,893,900	500,000	800,000	500,000	950,000	500,000	500,000	500,000
	災害復旧事業費	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105
小計	757,215	2,618,905	1,896,005	502,105	802,105	502,105	952,105	502,105	502,105	502,105	
歳出合計	5,525,000	7,438,671	6,657,327	5,203,719	5,454,077	5,248,337	5,596,578	5,131,863	5,177,856	5,040,455	

【基金、財政指標】

区分	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
基金積立額	352,113	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	300,000	300,000	300,000	300,000
基金取崩額	689,503	694,307	675,460	666,377	666,406	766,202	1,066,461	710,865	802,896	710,668
基金残高	5,121,736	4,777,429	4,451,969	4,135,592	3,819,186	3,402,984	2,636,523	2,225,658	1,722,762	1,312,094
経常収支比率	81.1	81.7	82.6	82.6	83.0	87.7	87.7	88.6	91.6	88.4
実質公債費比率	5.1	5.6	6.1	6.2	6.5	8.7	8.7	9.6	11.9	10.3

※試算条件

【対象とした事業】

・役場庁舎、健康福祉センター、消防庁舎、図書館、一般廃棄物最終処分場、その他各年5億円の普通建設事業

【歳入】

- ・町税は、税目により増減率は異なるが、総体で各年度1%減で推計し、使用料手数料は、消費税増税に伴い使用料改定も想定されるが、ここ数年の実績により各年度0.2%減で推計した。
- ・その他の収入で、分担金・負担金、財産収入、寄附金、諸収入は、H30予算ベースでほぼ固定金額とし、基金繰入金は各年度の事業費により増減している。
- ・地方交付税は、普通交付税で各年度2%減を見込むが、町債の借入による償還額の交付税措置は加算した。特別交付税は各年度1億6千万円で固定した。
- ・国庫支出金と道支出金は、通常分はH30予算ベースでほぼ固定し、譲与税・交付金もH30予算ベースで固定とするが、地方消費税交付金は消費税の増税により、H32から微増を見込む。
- ・町債は、対象とした事業の借入を見込み、その他各年度に臨時財政対策債1億3千万円と過疎対策事業債2億円を見込み推計。

【歳出】

- ・経常的経費の、人件費（職員人件費は総務課概算見込による）、扶助費、物件費、維持補修費、補助費等は、人口減少等を見込み1~3%減で推計、公債費は対象とした事業の町債の借入による償還額による。
- ・その他経費の積立金は、公共施設整備基金や減債基金などルール分の積立として各年度2億円と、剰余金で1億5千万円を見込み、繰出金は特別会計への繰出金で各年度1千万円の減を見込む。
- ・投資的経費の普通建設事業費は、対象とした事業と各年度5億円を見込む。

【推計結果】

- ・歳出の経常的経費等は、公債費を除き減少を見込むが、公債費の増によりH30予算ベースとほぼ同じく40億円弱で推移し減少しない。
- ・歳出に不足する歳入は、基金を取り崩すこととなり、各年度7億円前後が取り崩しとなり、積立は取り崩しの半分程度の各年度3億5千万円であり、基金が急激に減少していく。
- ・経常収支比率は、H28の78.4%からピークはH38の91.6%を見込み、実質公債費比率はH28の3.7%からピークはH38で11.9%の見込み。（実質公債費比率は18%以上になると地方債の発行に許可が必要となる）
- ・公債費・経常収支比率・実質公債費比率は、共にピークはH38となる見込み。